

## 医療機関トレーサビリティ（美代班）令和3年度第7回班会議 議事録

- 日時：2022年2月21日（月） 13：30～14：10
- 場所：Microsoft TeamsによるWEB会議
- 出席者（敬称略）：美代賢吾(NCGM)、稲場彩紀(GS1)、折井孝男(NTT)、高橋弘充（東京医科歯科大）、高本真弥(NCGM)、渡邊勝(宮城県立こども病院)
  
- オブザーバ参加団体(敬称略)：MTJAPAN(原山秀一)、@MD-Net(田村雄一郎)、  
日本 SPD 協議会(菊地公明、武内昌平)、  
AMDD(河合誠雄)、JAHIS(井上貴宏、新垣淑仁、  
友澤洋史、後藤孝周)
  
- ライブ配信による傍聴者 11名

議事詳細：

### 1. 医療機関における標準バーコード・RF-ID 導入・活用手順書作成の進捗報告

・委員、オブザーバーの方々から寄せられた原稿の取りまとめが進められ、手順書が形になってきている。全体で120ページほどになる見込み。会議内では現在の手順書案が画面投影にて紹介された。

・事務局にて全体の体裁調整や文言の統一等を行ったうえで、研究班メンバーに回覧する予定なので、改めて確認いただき、意見があればお寄せいただきたい。3月中旬位まででは編集が可能である。

### 2. その他

・宮城県立こども病院でも、本研究班で購入したバーコードリーダーを用いて性能評価を行った。レンジ幅や、読取り対象のバーコードとの距離、バーコードの種類に変化を付けながら検証を行った結果、興味深い結果が出てきそうであるので、取りまとめが完了したら報告したい。（渡邊）

→是非、手順書にその内容も盛り込みたい。（美代）

・研究班の会議としては今回で最後となる。最終的な成果として今の日本の状況が網羅された手順書が完成しようとしている。2年間の皆様のご協力に大変感謝している。（美代）

以上